

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

特別会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	おむつ給付金（本庁）				事業番号	011-070	
担当部署名	健康福祉局	局	長寿社会部	部	長寿支援課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well – being～	施策	(4)高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現		
			有	取組の方向性	⑤高齢者が安心して暮らし続けられる生活環境の整備				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—	
			無	取組	—				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	

2	関連計画	—		
3	事業開始年度	平成 2 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	介護保険法		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、各区		
6	事業の対象	65歳以上で要介護4～5の市民税非課税世帯に属する高齢者	対象数	単位
			約12,000	人
7	事業の目的	自宅等で紙おむつを使用する高齢者の福祉の向上及び介護の負担軽減を図る。		
8	事業内容	・給付券（月額上限6,500円）を年12枚交付（3月、6月、9月、12月）。 ・毎月1回、登録業者が対象者に紙おむつを給付（業者が各対象者宅に配達）		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	登録事業者		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	自宅等で紙おむつを使用する高齢者の福祉の向上及び介護の負担軽減を図ること						
	当該目標を設定した理由	当事業は対象要件に該当する高齢者の福祉の向上及び介護の負担軽減を目的とした事業のため。					
	目標に対する実績	利用者の状況に応じて件数が変動するため、定性的な目標とした。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
	支給延人数	人	目標値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			実績値	20,628	18,547		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	支給延人数を指標に選定することにより、事業利用者数の経年比較など事業実績を把握できるため。					
		目標値の設定根拠・算出方法					
		申請状況により人数が増減することから目標の設定はなじまないが、実績として支給延人数を計上している。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		おむつ給付金（本庁）				事業番号		011-070			
Ⅲ. 投入量											
事業コスト											
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）											
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
			決算		決算		当初予算		当初予算		
		事業費（a）	153,697		137,735		149,370		126,454		
		国支出金	59,173		53,028		57,507		48,684		
		府支出金	29,587		26,514		28,754		24,343		
		市債	0		0		0		0		
		その他（被保険者保険料）	35,350		31,679		34,355		29,084		
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		
		一般財源	29,587		26,514		28,754		24,343		
14	人件費（b）	1,620		1,620		1,680		1,680			
15	年間経費（c）=（a）+（b）	155,317		139,355		151,050		128,134			
事業費の内訳											
（単位：千円）											
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		会計年度任用職員報酬	R7	決算	2,328	449		R7	決算		
			R8	予算	2,421	466		R8	予算		
		期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R7	決算	897	172		R7	決算		
			R8	予算	905	174		R8	予算		
		費用弁償（通勤費）	R7	決算	116	22		R7	決算		
			R8	予算	156	30		R8	予算		
		印刷製本費	R7	決算	0	0		R7	決算		
			R8	予算	80	15		R8	予算		
		扶助費	R7	決算	123,113	23,700		R7	決算		
			R8	予算	143,000	27,528		R8	予算		
		Ⅳ. 事業の効率性									
単位当たり経費											
17	①	支給延人数			人	令和6年度		令和7年度			
	②	上記①にかかる年間経費			千円	139,355		128,134			
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）			円/単位	6,756		6,909			
	算出についての説明等										
Ⅴ. 評価											
費用対効果に係る所見											
18	支給延人数は減少傾向が見られるが、ニーズの高い事業である。なお、給付額は他政令市の平均と同水準である。										
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）											
19	本事業は自宅等で紙おむつを使用する高齢者の福祉の向上及び介護の負担軽減を図ることに寄与するものであり、基本計画の取組の方向性である「高齢者が安心して暮らし続けられる生活環境の整備」に寄与するものである。										
20	令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）										
必要性	■ 高い □ 低い	本事業は、在宅で紙おむつを使用する高齢者の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図るものである。支給対象者や支給額は減少しているものの、非課税世帯の高齢者の在宅生活の継続と介護負担の軽減に有効であり、今後も在宅介護のニーズは高く、引き続き安定的に実施する必要がある。									
有効性	■ 高い □ 低い										